

# 基本理念

# 生きる力を共に教え育てる草加の教育

次代を担う子どもたちの自己肯定感・自己有用感・他者理解を高め、生きる力を育むとともに、知・徳・体のバランスのとれた目指す「草加っ子」の育成を図ります。



## 誰一人取り残すことのない、一人ひとりの可能性が引き出される教育の実現



・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実・主体的・対話的で深い学びの推進

### 施策1 子ども教育の連携の推進

幼保小中を一貫した交流・連携の充実



「自己肯定感・自己有用感・他者理解」の育成の推進  
地域への愛着の育成

### 施策3 心豊かな「草加っ子」の育成

発達支持的生徒指導の推進

児童生徒一人ひとりに寄り添った、きめ細かな発達支持的生徒指導を推進



いじめ撲滅サミット



児童生徒が自分たちの力でいじめを撲滅しようとする心情や態度の育成



「考え、議論する道徳」の実現



・よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進事業  
・道徳教育推進教師研修会

ふるさと草加学習の推進



家庭教育の充実



「自分の考えを持つ」

「伝える」

## 持続可能な社会の創い手

「他者と協力する」

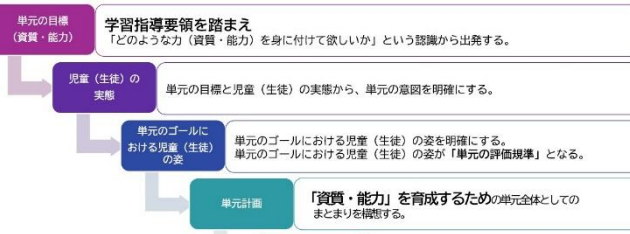
「コミュニケーションを行う」

### 施策2 自ら学ぶ「草加っ子」の育成

日々の授業改善の推進

・「どのような力（資質・能力）を身に付けて欲しいか」という認識から出発した授業構想

指導案の作成について | 資質・能力から出発する授業づくり



資質・能力から出発する授業づくりの推進

親和的な関わり合いのある学級経営の推進

・主体的・対話的で深い学びを通じた「自己肯定感・自己有用感・他者理解」の育成  
・子ども同士が認め合う関係の育成と支持的風土の醸成

国際理解教育の推進

・日常生活に生かせる実践的な英語につながる授業の推進  
・中学校卒業時CEFR A1程度（英検3級程度）の英語力の育成を目指した支援

草加イングリッシュキャンプ



英語に関する学習会



（獨協大学との教育支援連携）

### 施策4 たくましく生きる「草加っ子」の育成

食育の推進

地場産の食材を取り入れた給食



食育応援農家さんのご協力による食育の推進

### 施策6 草加っ子の学びを支える教職員の指導力向上

キャリア段階に応じた研修内容の充実

学びのReデザイン研修会



学力向上対策研修会



目指す「草加っ子」の実現に向けた教職員の指導力の向上

- ・指導訪問
- ・初任者研修
- ・3年次教員研修
- ・5年経験者研修
- ・キャリア・アップ研修
- ・管理職人権教育研修
- ・学力向上対策研修会
- ・学びのRe:デザイン研修会
- ・Q-U研修会 等



学校教育補助員の配置

- ・全小中学校に学校教育補助員の配置、学習支援の充実
- ・全小中学校に1名ずつのALTの配置、グローバル化に対応できる児童生徒の育成
- ・日本語や日本文化を学ぶ「SOKA いっば（日本語指導教室）」の充実

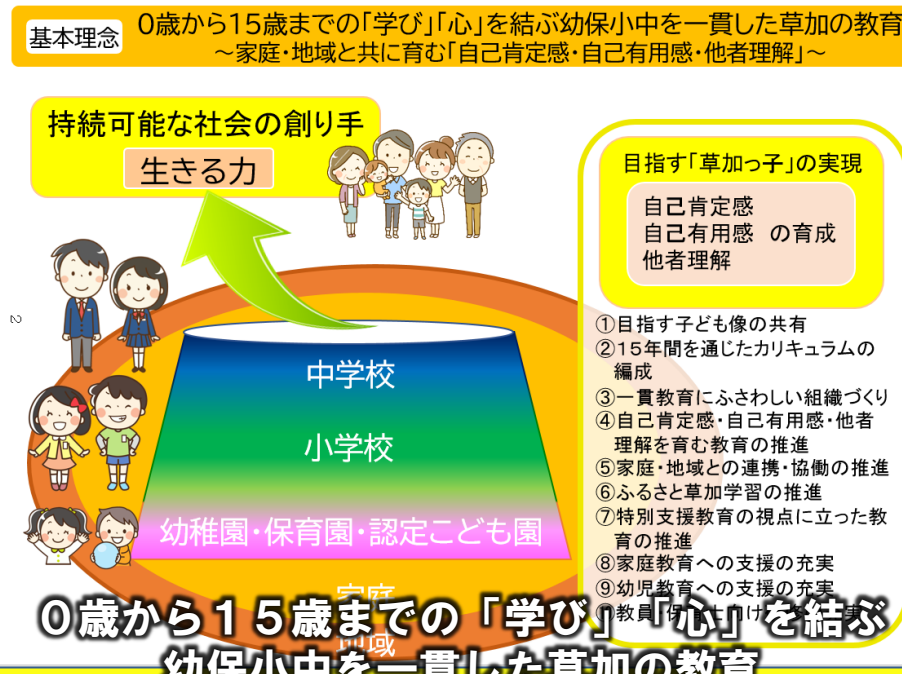
学習支援員	学習（指導）補助員	国際理解教育補助員	日本語指導支援員	学校司書	特別支援教育支援員	特別支援教育介助員	言語指導助手（ALT）
30名	56名	8名	1名	32名	28名	2名	32名

## 令和8年度 指導の基

・自分のよさを大切にします  
・友誼を認め大切にします

草加っ子の基礎・基本  
～笑顔かがやく草加っ子～

草加の教育の一步前進



### 草加っ子の基礎・基本

～笑顔かがやく草加っ子～

自分のよさを大切にします 友誼を認め大切にします

「知」の基礎・基本 <じっくり聞いて じっくり考え 進んで学習>

- 人の話をしっかり聞きます
- 自分の考えをもち、伝えます
- 意欲や目標をもち、進んで学習します
- 進んで読書を楽しみます
- 家庭学習をします

「徳」の基礎・基本 <礼を正し 場を清め 時を守る>

- ありがたう、ごめんなさいを素直に言います
- あいさつや返事、ていねいな言葉づかいをします
- 身の回りの整理整頓をします
- 登下校や授業の始まりなどの時刻を守ります

「体」の基礎・基本 <元気に運動し しっかり食事 ぐっすり睡眠>

- かいっぱい運動をします
- 「早寝早起きごはん」をします
- ものを大切に食べます
- 交際やコミュニケーションの機会に気を付けます

### 草加っ子の学びを支える授業の5か条

個別最適な学びと協働的な学び、主体的・対話的で深い学びの一貫的な実現

- 第1条 学習課題（めあて）を明らかにする
- 第2条 児童生徒が自分で考える時間を設ける
- 第3条 児童生徒が表現し、交流する場を設ける
- 第4条 学んだことを活用する場を設ける
- 第5条 学習のまとめと振り返りの時間を設ける

一人ひとりの学びが保障される授業規律

親和的な関わり合いのある学級経営

自己存在感の感受への配慮 共感的な人間関係の育成 常態的・先行的に

草加っ子の学びを支える授業の5か条